



お弁当の日たより

第1回 'お弁当の日' 開催

平成 29 年 7 月 10 日

三隅小学校 6 年生
文責 栄養教諭 加藤



自分で作ったお
弁当は最高の味
ですね！

～取組後の感想を紹介します～

児童の感想

- いろいろ炒めとスクランブルエッグは教科書を見ないで上手にできました。
- 初めてお弁当を作りました。買い物に行った時、季節ごとに美味しい食材があることを知りました。次からはその季節にあった食材を上手に使いたいです。
- 友達のお弁当を見て色々工夫をしていたので、真似たいと思います。
- 家族に「とても美味しかった」と言われたことがうれしかったです。
- ずっと立っていると足が痛くなったので、料理は大変だなと思いました。
- 豚肉の生姜焼きの生姜をするとき何回か自分の指をすってしまって痛かったです。でもとってもおいしかったです。
- 早起きは大変だったと、その分すごくおいしく感じることができました。

保護者の感想

- 買い物、前日準備、お弁当作り、後片付けと自分の力で頑張り抜きました。
- お母さんが起きた時にはもう完成していましたね。正直、こんなにできる力があるとは思わなくてびっくりしました。お兄ちゃんの指導にも感謝ですね。
- 家族の弁当のおかずも一緒に作ってくれて大助かりでした。とっても美味しくできましたね。
- 計画した紙がなかったのに全部、頭の中に入っていましたね。
- 出来上がったおかずを冷ましてから丁寧に詰め、きれいに仕上げていました。
- 片付けやお弁当箱を洗うところまでできたら最高でした。次回に期待します。
- 野菜を切る時、ひやひやしました。
- お弁当作りを通して料理の楽しさやいろんな人達に感謝することを学んでほしいです。

当日の朝、昇降口で子どもたちを待っていました。にこやかな顔をした子もいれば疲れた顔をした子どもも・・・お弁当作りを通してひとりひとりのドラマがあったんだな～と感じました。感想も素敵ですよ。この気づきを大切にしてほしいと思います。